

PRESS RELEASE



2015 年 5 月 18 日

<5/21(木)東京・新宿> ネパール地震緊急支援 派遣スタッフによる帰国報告会 日本の災害ボランティアの仕組みをネパールへ！

4 月 25 日にネパールで発生したマグニチュード 7.8 の地震は、犠牲者 8,000 名を越える甚大な被害をもたらしました。また、5 月 12 日にはマグニチュード 7.3 の地震が発生し、さらなる犠牲と被害に見舞われています。多数の国の緊急援助チームや国際 NGO による緊急支援が続いていますが、被災地域の地理や交通インフラ等の悪条件もあり、特に首都カトマンズ郊外への支援が十分に行き渡っていない状況です。

ピースボート災害ボランティアセンター(PBV)では、5 月 2 日より 2 名の先遣スタッフをネパール現地に派遣。日本の国際協力 NGO や現地団体とも協力し、現地被害調査とともにカトマンズ郊外の被災地域への食料品配布などの第一次支援を行っています。派遣スタッフが一時帰国する 5 月 21 日、現地の最新情報をお伝えする報告会を実施します。また会の中では、第二次支援として検討している災害ボランティアの仕組みづくりプログラムについてご紹介します。

ネパールは NGO・NPO の活動も盛んな国。これからは、地元の「ひとの力」をいかに引き出しながら活動するかが復興の鍵になります。3 月に仙台で行われた国連防災世界会議の中でも、数々の災害と復興のプロセスを繰り返してきた日本の経験をどう世界の舞台で活かすのかが議論されました。ソフト面での海外での新しい防災・災害支援の可能性を、ネパールの現場で探りたい考えています。報道関係者の皆様も、取材・報道に限らず、ぜひご参加ください。

※イベントの事前告知にもぜひご協力ください。

■ ネパール地震被害 派遣スタッフによる帰国報告とこれから

- 【タイトル】 災害大国・日本の経験をネパールへ！～新しい災害ボランティアの仕組みづくり～
- 【WEB】 http://pbv.or.jp/others/20150521_nepal_hokokukai/
- 【日時】 2015 年 5 月 21 日(木) 19 時～20 時
- 【場所】 新宿 NPO 協働推進センター(新宿区高田馬場 4-36-12)
- 【参加】 無料、定員 50 名
- 【報告】 山本隆(PBV 代表理事)
サイモン・ロジャース(PBV ネパール派遣スタッフ)
ロビン・ルイス(PBV ネパール派遣スタッフ)
※その他、協力団体からの登壇者が追加になることがあります。

● このリリースに関するお問い合わせは、

ピースボート災害ボランティアセンター 担当:合田(ごうだ)
TEL. 03-3363-7561 MAIL. kyuen@pbv.or.jp